

平成28年度ふぐ処理師試験問題（公衆衛生学）

※受験番号を記入してください。

※解答は解答欄に記入してください。

| | |
|------|--|
| 受験番号 | |
| 得点 | |

問1

次の「地域保健法」第6条に規定する保健所の業務に関する記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項
- (2) 地域の防犯に関する事項
- (3) 栄養の改善及び食品衛生に関する事項
- (4) 医事及び薬事に関する事項
- (5) 特許に関する事項

問1 解答欄

| | |
|---|---|
| 1 | ○ |
| 2 | × |
| 3 | ○ |
| 4 | ○ |
| 5 | × |

問2

次の感染症のうち、食品を介して感染するものを4つ選びなさい。

- ① インフルエンザ
- ② アニサキス症
- ③ 結核
- ④ 赤痢
- ⑤ 有鉤条虫症
- ⑥ コレラ
- ⑦ ジフテリア

問2 解答欄

| |
|---|
| ② |
| ④ |
| ⑤ |
| ⑥ |

※解答は解答欄に記入してください。

| | |
|----|--|
| 得点 | |
|----|--|

問3

次の記述は、感染症発生の条件について述べたものです。()の中に下記の語群から適当な語句を選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

感染症が発生するのは、次の3つの条件がそろったときである。この条件のどの1つが欠けても(ア)は起こりえない。感染症の予防の原理は、3つの条件を断ちやすいものから順次断ち切っていくことである。

- (1) (イ)となる病原体がいること
- (2) 病原体と(ウ)をもつ人間とが接触する機会である(エ)があること
- (3) 感染症にかかりやすい体質である(ウ)をもつ人間がいること

問3 解答欄

| | |
|---|---|
| ア | ① |
| イ | ③ |
| ウ | ⑤ |
| エ | ⑧ |

- | |
|---|
| ①流行 ②防御 ③感染源 ④情報源 ⑤感受性 ⑥病気 ⑦避難経路 ⑧感染経路 |
|---|

問4

次の記述は、食品や器具・容器の消毒・殺菌方法について述べたものです。()の中に下記の語群から適当な語句を選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

| 分類 | | 食品 | 器具・容器 |
|-------|-------|-------------------------------------|---|
| 物理的方法 | (ア)処理 | 調理加工で煮る、焼く、油で揚げるなど十分に火が通っていれば殺菌される。 | 消毒する前によく洗浄する必要がある。消毒後は完全に(イ)させることが重要。 |
| | (ウ)照射 | (エ)成分の多いものでは変質のおそれがある。 | 被照射部位への変化はほとんどないが、かげや内部への効果がない。 |
| 化学的方法 | 塩素系 | - | 次亜塩素酸ナトリウム(4~6%)は(オ)倍に希釈して1分以上浸漬する。 |
| | (カ)石鹼 | - | カチオン界面活性剤で、中性洗剤のような陰イオン界面活性剤と混ぜると効果が失われる。 |
| | (キ)石鹼 | - | 細菌に対して種類を選ばず一定の消毒効果がある。 |

問4 解答欄

| | |
|---|---|
| ア | ② |
| イ | ③ |
| ウ | ⑤ |
| エ | ⑦ |
| オ | ⑪ |
| カ | ⑬ |
| キ | ⑫ |

- | |
|---|
| ①沸騰 ②加熱 ③乾燥 ④密封 ⑤紫外線 ⑥赤外線 ⑦脂肪や蛋白質 ⑧ビタミン ⑨3 ⑩100 ⑪500 ⑫両性 ⑬逆性 |
|---|